



新型コロナウイルス関連臨時号



新型コロナウイルス感染症 に伴う緊急応援策 第2弾

市民の皆さまへ

第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します

市では、新型コロナウイルス感染拡大により、深刻な影響を受けた市民や事業者の皆さまを応援するため、14事業をパッケージとした「新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策」を5月1日に発表し、実施しているところです。

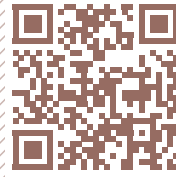
5月25日にすべての地域において緊急事態宣言が解除されましたが、今後の第2波、第3波の到来に備え、市民の皆さまの生活の安定と事業者の皆さまの事業継続をより一層推進するため、市では、さらなる緊急応援策(第2弾)を実施します。

市民の皆さまには、感染防止の3つの基本である「身体的距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」や「密集場所」、「密接場面」、「密閉空間」の3密を避けるなどの対策を取り入れた「新しい生活様式」を実践していただきますようご理解とご協力をお願いいたします。

大阪狭山市長 古川 照人

with
COVID-19

生活応援策



生活応援買い物クーポン券の配布

9月配布

市民の買い物と市内事業者を応援

全市民に買い物クーポン券(1人当たり2,000円)を配布

事業費 152,258,000円

問い合わせ 農政商工グループ ☎366-0011

上下水道料金を9・10月分まで減額

2カ月間延長

上下水道料金の負担軽減を延長

7・8月検針分に加え、さらに9・10月検針分の上下水道料金の基本料金を50%減額 ※申請不要

事業費 47,402,000円

問い合わせ 経営企画グループ ☎366-0011

要申請 自治会への補助や市民活動団体への感染症対策物品の支給

8月から

「新しい生活様式」での市民活動を応援

自治会などへの感染症対策物品の購入費用の補助や市民活動団体への物品支給(手指用消毒液や使い捨てマスクなど)

事業費 7,931,000円

問い合わせ 市民協働推進グループ ☎366-0011

市税などのスマホ決済を開始

8月11日から

公金支払いをスマートに

PayB、LINE Pay、楽天銀行コンビニ支払サービスを利用した公金(市税、保険料など)の支払いが可能に。その他のスマホ決済にも順次対応予定

事業費 —

問い合わせ 税務グループほか ☎366-0011

10万円 特別定額
給付金

特別定額給付金の申請は8月21日(金)までです

オンライン申請の受け付けは終了しました。郵送での申請のみ受け付けています

問い合わせ 特別定額給付金コールセンター ☎360-0111

with
COVID-19

子育て応援策



赤ちゃんとお出かけ「育児パッケージ Plus(プラス)」を配布

9月から

子育て中のママパパを応援

令和2年4月～令和3年3月に生まれた赤ちゃんを対象に、家族で安心して出かけられる便利なグッズ「育児パッケージ Plus(プラス)」を配布

事業費 7,150,000円

問い合わせ 保健センター ☎367-1300

要申請(一部) ひとり親世帯への臨時特別給付金を支給

8月から

ひとり親世帯の子育てを応援

ひとり親世帯に給付金(1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円など)を支給(所得制限あり)

事業費 63,955,000円

問い合わせ 子育て支援グループ ☎366-0011

就学援助などの対象児童生徒に給付金を支給

8月から

就学援助などを必要とする世帯を応援

小・中学校の臨時休業期間などにおける就学援助認定世帯などを支援(対象児童・生徒1人当たり1万円)

事業費 9,470,000円

問い合わせ 学校教育グループ ☎366-0011

Wi-Fi 環境がない家庭へモバイルルータなどを貸与

9月から

家庭でのオンライン学習を応援

学校の臨時休業時などにおいて、家庭でも学習が継続できるようWi-Fi環境がない家庭へモバイルルータなどを貸し出し

事業費 10,342,000円

問い合わせ 教育総務グループ ☎366-0011

修学旅行の実施に向けた支援

令和2年度分

「新しい生活様式」での修学旅行を応援

バスを増便し、「3密」を避けた修学旅行を支援(修学旅行が中止となった場合は、キャンセル料を支援)

事業費 10,000,000円

問い合わせ 学校教育グループ ☎366-0011

全小・中学校にマスクや消毒液などを整備

順次整備中

学校再開にあたってクラスター対策を

全小・中学校にマスクや消毒液などの保健衛生用品などを整備

事業費 1,624,000円

問い合わせ 教育総務グループ ☎366-0011

全小・中学校に学習支援員やスクール・サポート・スタッフを配置

7月から

子どもたち一人ひとりにきめ細かな指導を

全小・中学校に学習支援員やスクール・サポート・スタッフを配置し、学びを支援

事業費 15,249,000円

問い合わせ 学校教育グループ ☎366-0011

スクール・サポート・スタッフを募集します

学校再開にあたり、学校の環境整備や家庭学習教材の印刷などの補助をしてくれる人を募集します。

応募資格 高校卒業者で学校活動への協力に関心のある人

応募方法 市ホームページを確認し、履歴書を〒589-8501 大阪狭山市役所学校教育グループへ郵送または直接

問い合わせ 学校教育グループ ☎366-0011

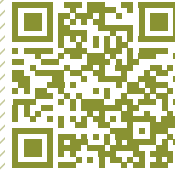
各事業の詳細については、広報誌や市ホームページに順次掲載します。
また、市では、今号に掲載した事業以外の支援策についても検討しています。
これらにつきましても、決まり次第お知らせします。

大阪狭山市公式ホームページ



with
COVID-19

事業者応援策



要申請 事業者への設備導入などへの補助

8月から

「新しい生活様式」での事業継続を応援

「3密」の回避や「新しい生活様式」に取り組む事業者に対し、設備導入などの費用の一部を補助(1件当たり5万円)

事業費 44,809,000円

問い合わせ 農政商工グループ ☎366-0011

要申請 公共交通事業者へ奨励金を支給

令和2年度中

市民の移動手段を守るために

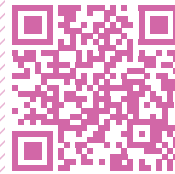
公共交通(バス・タクシー)事業者を対象に、「3密」を避けるための便数の確保や感染防止対策に対し奨励金を支給

事業費 14,000,000円

問い合わせ 土木グループ ☎366-0011

with
COVID-19

その他応援策



避難所の備蓄品に感染症対策物品を追加

7月から

災害時への備えを充実

避難所での感染症対策に万全を期するため、消毒液、段ボールベッド、パーティション、体温計などの物資や資材を購入

事業費 4,856,000円

問い合わせ 防災・防犯推進室 ☎366-0011

保健師の避難所巡回時における携行品の整備

7月から

感染症から避難者を守るために

避難所巡回時に保健師が携行する感染症対策物品(パルスオキシメーターや非接触型体温計、消毒液、感染防護用品など)を整備

事業費 1,781,000円

問い合わせ 保健センター ☎367-1300

公民館でのオンライン講座環境の整備

9月から

「新しい生活様式」での生涯学習を応援

「新しい生活様式」での生涯学習機会を提供するため、カメラやスクリーンなどのICT機器を整備

事業費 920,000円

問い合わせ 社会教育・スポーツ振興グループ ☎349-9487

保健センターでの感染防止対策機器の整備

7月から

健康づくり拠点をさらに安全・安心に

乳幼児健診などを安心して受けることができるよう、保健センターに空気除菌脱臭装置やスクリーンを整備

事業費 1,432,000円

問い合わせ 保健センター ☎367-1300